

# ひよつとこ踊りを披露

日向市観光協会

## ビール列車の乗客もてなす

JR九州は31日、日豊線の南宮崎―日向市駅間で、特別列車「納涼ビール列車」を運行した。日向市駅では市観光協会が乗客をもてなし、今年の日向ひよつとこ夏祭りで大賞を受賞した日向市職労「王手飛車取りの会」が踊りを披露し盛り上げた。写真。

ビール列車は夏恒例の取り組みで、県内では今年3便を運行。この日は3両編成の臨時便が午後6時すぎに南宮崎駅を出発し、同駅と宮崎駅で合わせて91人が乗車した。乗客は、飲み放題のビールや弁当などを車内で楽しみ、折り返し地点の



日向市駅で下車。駅構内にある、まちの駅とみたか物産館前にはテーブルと椅子などが用意され、抽選会やひよつとこ踊りを一緒に踊ったりして旅を満喫した。JR九州宮崎総合鉄道事業部本所の東谷英明さんは「観光協会の皆さんたちの協力のおかげで企画が充実している。普段

乗らない人にも電車の良さを楽しんでもらえたならうれしい」と話していた。